



令和3年度 石岡市の予算

谷島洋司石岡市長 施政方針抜粋
(令和3年2月22日)

昨年、新型コロナウイルス感染症の拡大により感染症予防と市民生活や地域経済の維持が喫緊の課題となる中で「共生・共育・共働」を市政運営の基礎として、

感染症に対する対応やSDGsの考え方を取り入れた行動計画「石岡ゆめ創生プラン」を策定いたしました。令和3年度は、実質的に初の「石岡ゆめ創生プラン」予算による事業年度であるとともに、基本構想である「石岡かがやきビジョン」(平成24年度～令和3年度)の最終年度でもございます。

引き続き、感染症対策を講じながら、生活や学びに制限されることなく、誰もが安心して暮らせるよう、様々な課題に対応した施策を推進し、新たな10年へ繋がるまちづくりを進めてまいります。

「共生・共育・共働」のまちづくりを推進するため「石岡ゆめ創生プロジェクト」として通常の事務事業や施策の垣根を越えて、重点的に取り組む7つのプロジェクトと、すべての施策に関する3つの共通テーマを設定いたしました。

「石岡かがやきビジョン」の「将来の都市像に掲げた「誰もがいきいきと暮らし輝くまち いしおか」の実現に向けて「誰ひとり取り残さない(共生)」、地域でお互いを高めあう(共育)、様々な主体で取り組む(共働)」の理念のもと、一層の努力をまいります。

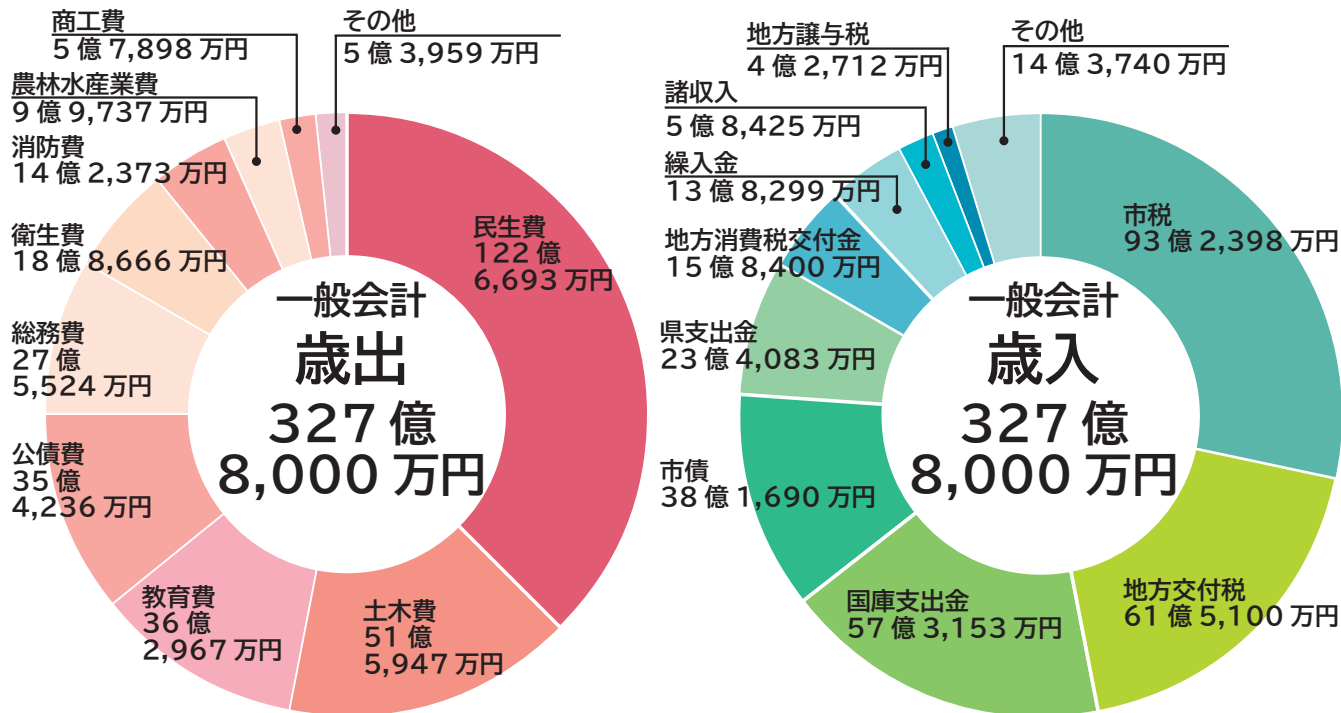
石岡市総合計画についてはこちら▶



令和3年度一般会計予算額

327億8,000万円

前年度比 4.9%減



令和3年度特別会計予算額

224億3,747万円

前年度比 2.4%減

特別会計	予算額 (前年度比)
国民健康保険	76億7,686万円 (1.6%減)
駐車場	1,120万円 (60.8%減)
霊園事業	1,339万円 (5.3%減)
介護保険	79億6,635万円 (8.9%減)
介護サービス事業	3億2,149万円 (1.2%増)
後期高齢者医療	10億257万円 (6.1%増)
水道事業	9億658万円 (6.1%増)
公共下水道事業	39億9,699万円 (6.9%増)
農業集落排水事業	5億4,204万円 (1.0%増)

特別会計の概要

市には、一般会計のほかに、9つの特別会計があります。特別会計は、法律の規定に基づくものと、収支を一般会計と分けて経理した方が効率的であるために設けているものがあります。

令和3年度の特別会計予算額は224億3,747万円で前年度比2.4%減を見込んでいます。

特別会計で予算額が大きいものとしては、国民健康保険や介護保険、公共下水道事業などがあります。

国民健康保険は、国民健康保険事業費納付金などにより1億2,200万円の減、介護保険は居宅介護サービス経費などにより7億7,900万円の減となっています。また、公共下水道事業は、流域下水道維持負担金などにより2億5,900万円の増となっています。新型コロナウイルス感染症に伴う社会情勢の変化に伴い、より効率的で適正な事業の推進が求められています。

令和3年度 注目事業の紹介

令和3年度
石岡ゆめ創生プロジェクト

7つのプロジェクトとSDGs達成への取り組み

SDGsとは…Sustainable Development Goalsの略称

「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標



グローバル化が進んだ現代では、様々な課題に対して、市民と行政が一体となり、解決のために団結して取り組んでいく必要があります。

市の将来像である「誰もがいきいきと暮らし輝くまちいしおか」を実現するため「石岡ゆめ創生プラン」において取り組む7つのプロジェクトと、SDGs達成に向けた取り組みを紹介します。



【新規】326,553千円 (R2年度補正予算) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化予防のため、迅速にワクチン接種を実施し、市民の命を守ります。

【拡充】24,800千円 プレミアム付商品券発行事業

本市で共通して使用できる商品券を発行し、市内商工業の消費喚起を促すことで、消費低迷の改善、市内経済の発展を図ります。

【新規】7,782千円 小中学校デジタルドリル教科書導入事業

デジタルドリル教材等の先端的教育ソフトを活用し、個々の学習状況に応じて個別最適化された学びの実現を目指します。

新型コロナウイルス感染症により、新しい生活様式への転換が求められている中、本市においても、様々な対策を講じていきます。感染拡大防止対策をはじめ、社会経済活動を維持していくための支援などを進めるとともに、今後の状況を見据えながら、感染症に負けない地域経済の構築や、市民生活全般を守る様々な事業展開を図っていきます。



緊急対応・地域回復プロジェクト



【継続】 3,870 千円
地域医療対策事業

石岡地域の医療需要や医療環境を調査することにより、必要な医療体制について精査し、効果的な整備方法を検討します。

【新規】 1,662 千円
がん予防検診促進事業

女性特有のがん検診（子宮がん・乳がん）の申請方法を簡素化し、受診券を郵送交付できる方法に変更します。

【新規】 8,720 千円
成年後見制度中核機関運営委託事業

成年後見制度の相談窓口を中核機関に委託し、相談から後見人支援までを一元的に行い、利用しやすい体制を整えます。

すべての市民が適切な医療サービスを受けられ、今後
 も安心して暮らせる地域社会の
 実現のため、必要な医療体制の
 構築を推進します。
 また、子どもから高齢者まで、
 誰もがいきいきと健康で暮らせる
 環境づくりを進めるため、各種福祉サ
 ービスの充実や健康づくりの推進、
 支援が必要な人へのサポートなど、
 生涯福祉の充実に努めます。



【新規】 3,180 千円
スクールソーシャルワーカーの雇用

スクールソーシャルワーカーを雇用し、専門的視点から児童・生徒を取り巻く環境面のサポートを行います。

【新規】 10,086 千円
校務支援システム導入事業

ICTの活用による業務改善を行い、教職員の事務的負担を軽減し、児童・生徒にとって必要な指導を行える環境づくりに努めます。

【新規】 48,327 千円
（仮称）八郷図書館整備事業

市に関する専門図書等をそろえることで、市民の仕事や生活に関わる情報収集の場となり、生涯学習の機会創出を目指します。

本市ならではの豊かな自然や歴史、地域の素材を活用した、ふるさと学習や社会教育を進めるとともに、児童・生徒が健やかに育ち、豊かな心と生きる力、確かな学力を身につけられるよう未来の担い手育成に努めます。
 また、地域と連携し、誰もがいきいきと学べる創意と活力に満ちた学校づくりや生涯にわたる学びの提供に取り組めます。





【継続】 1,364 千円
産後ケア事業

産後に日常生活面でのサポートが必要な人に対し、心身ケアや育児支援を行います。

【継続】 12,960 千円
赤ちゃん紙おむつ支給事業

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、満1歳未満児の紙おむつと無料交換できるクーポン券を交付します。

【新規】 35,574 千円
八郷総合支所遊具設置事業

八郷地域のコミュニティ活動の拠点として、子育てしやすい環境づくりの推進と、支所の有効活用を図ります。

人口減少に歯止めをかけるため、出生率の向上が課題となっており、安心して結婚・子育てができる環境の充実が必要です。

本市では、出産から子育てまで、切れ目のない支援策を講じ、様々な事業に積極的に取り組んでいます。安心して子どもを産み、育てやすい環境を整え、子育て世代に魅力的なまちづくりを目指します。



【継続】 302,410 千円
石岡駅周辺整備事業

石岡駅周辺地域を中心拠点を位置づけ、公共施設の機能充実や集約化を図ることで、都市生活の利便性等の向上を目指します。

【継続】 1,300,000 千円
(仮称) 上曾トンネル整備事業

上曾峠のトンネル整備を進め、県南地区と県西地区間のネットワーク強化による広域的な地域活性化を目指します。

【継続】 315,677 千円
霞台厚生施設整備事業

「霞台クリーンセンターみらい」がオープンしました。また「多世代が集い、交流を育み、憩いとうるおい」をコンセプトとした新たな地域還元施設の建設を進めます。

日常における防災・減災への対策が重要です。大規模自然災害などが発生した場合でも、市民の生命、財産を守り、社会経済活動に致命的な被害を負わない「強さ」と、速やかに回復する「しなやかさ」を兼ね備えた安全・安心な社会の形成が必要であることから「石岡市国土強靱化地域計画」に基づいた施策を効果的に展開していきます。





【拡充】 3,600 千円
石岡市農産物 6 次化・ブランド化事業

持続可能で稼げる農業を目指すとともに、市外へ発信力のある長期継続的なブランド化および 6 次化商品の開発を推進します。

【継続】 6,425 千円
創業支援事業費補助金

新たな創業にチャレンジする人を応援し、指定区域内の空き店舗等への新規出店に対し、店舗改修等に係る費用の一部を助成します。

【継続】 25,332 千円
鳥獣被害対策事業

イノシシ等の鳥獣による農産物等への被害を抑制するため、地域一体となった効果的な被害防止を推進します。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による地域経済を維持回復していくため、働く世代の転出を抑制、転入を促進し、雇用の創出を図ることが必要です。
市の強みを生かし、農業の振興や、企業の誘致など、産業の振興を図ることで、地域産業の活性化と、市内の就業機会の充実を図り、働く世代が住みやすいまちづくりに取り組みます。



雇用・産業充実プロジェクト



【継続】 31,045 千円
複合文化施設整備事業

市内の公共施設の複合化・集約化を推進しつつ、官民連携事業による整備・運営手法を積極的に検討します。

【新規】 16,308 千円
石岡の魅力発信・観光応援事業

「るるぶ石岡」の更新・増刷や、石岡のおまつり PR ラッピングトラック広告など、市の魅力を市内外へ広く PR していきます。

【新規】 3,916 千円
無形民俗文化財映像記録作成事業

指定無形民俗文化財の詳細な映像記録を残し、文化財の保存継承・活用を図ります。今年度は「柿岡の祇園祭り」を作成します。

本市は、豊かな自然や歴史・文化などの地域資源があります。また、様々な観光施設や、石岡のおまつり、スカイスポーツやトレイルラン、サイクリングなど、多様な観光資源があります。これらの地域資源の魅力向上を図るとともに、様々な観光資源を市内外に情報発信することで、個性輝く魅力的なまちづくりに取り組みます。



魅力アップ交流プロジェクト